

永年の実績を誇る

エポコート®



エポちゃん

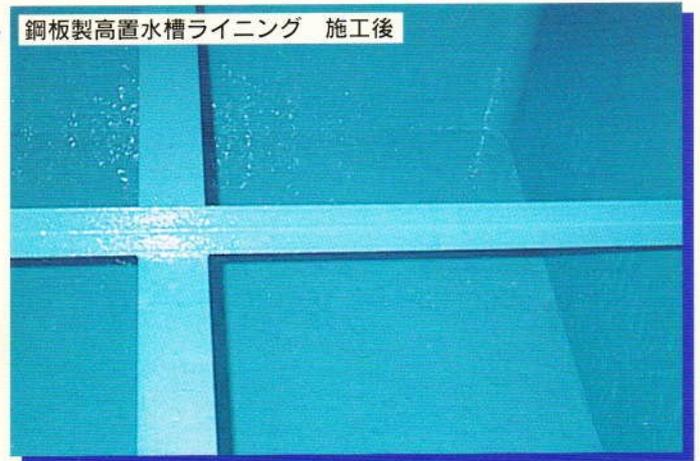
食中毒や病気の原因となる赤錆、水垢、水藻、カビ等から

私達の大切な水を守りましょう!!

ビル・マンション等における給水施設で欠かすことの出来ないものに、受水槽・高置水槽等の飲料水槽があります。材質は、コンクリート製・鋼板製・FRP製等ですが、これらの水槽も色々な問題を抱えております。

例えば、コンクリート製の劣化・亀裂、鋼板製の錆、FRP製の水藻の発生あるいは劣化によるガラス繊維の飛散等です。

私どものエポコートシリーズはこれらの飲料水槽の内面ライニング材として永年皆様方に愛がられて参りました。飲料水槽内外面ライニング材をお探しの方・お困りの方は是非一度お試し下さい。



永年の実績を誇る

エポコート®

JWWA K135-²⁰⁰⁷2004 規格品

— 社団法人 全国建築物飲料水管理協会 推奨品 —

エポエース135

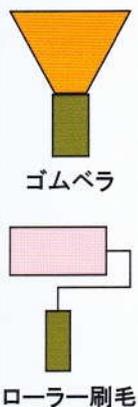
用途	FRP製、コンクリート製、鋼板製 ① 飲料水槽（受水槽・高置水槽） ② 船舶の飲料水槽、魚槽 等 ③ 非常用水槽、タンク槽		
性能	混合比 (重量比)	主 剤：硬化剤 2 : 1	
	可使時間 (20℃)	15～20分	
	指触乾燥 (20℃)	3～4時間	
	粘度 20℃	主 剤	18,000～30,000CPS
		硬化剤	6,000～13,000CPS
	使用量	1.0～2.5 m ² /kg	
色	薄青色		
特 長	① 溶剤(シンナー等)を使用しない無毒性タイプ。 従ってどんな場所でも環境衛生的に極めて安全に施工ができる。 ② 養生時間が極めて短い。(20℃の場合3～4時間での給水が可能) ③ 水垢が付きにくく有害物の溶解がない。 ④ FRP タイプにして汚水等の浸透を完全に防止できる。		

* その他に、亀裂・目地補修剤もあります。

エポコート使用上の注意

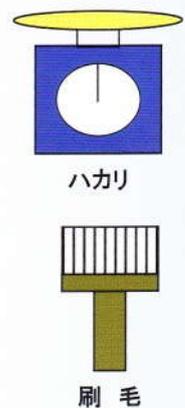
使用手順		注意事項
1.清掃(素地調整)	① 鋼板製: 錆落とし ② コンクリート製・FRP 製: 表面処理	* 塗料ののりは、素地調整次第。
2.乾燥	① よく水洗い ② 送風機等で乾燥	* 温風等での強制乾燥は、換気を充分に行う。
3.計量(重量比)	① 単体でよく混ぜる ② 正確に重量比で計量する(ハカリ使用)	* 主剤・硬化剤の重量比が正確でないと、硬化しない場合がある。 * 冬期は、単体で温める。(温風ヒーター等を利用する。その際、必ず蓋を開ける。)
4.攪拌(混合)	① ドリルの先にプロペラ等をつけ、全体にムラのないように攪拌 ② 手作業の際は、速やかに良く混ぜる	* 攪拌直後より硬化反応が始まる為、一度にたくさん混ぜない。 * 熱反応が起きる為、大量の混合は、使用不可能になる可能性がある。
5.塗装	① 間を空けずに続けて塗装する	* 間を空けると、刷毛等が固まり、使用不能になったり、硬化時間にムラが出る。
6.硬化	① 自然乾燥が最適 ② 強制乾燥には、温風ヒーター等を利用	

その他	① 槽内への異水流入には特に気を配り、万が一流入のある場合は急結材等で止水を完全に行って下さい。 ② 手や顔に塗料が付いた場合はガーゼ等で拭き取ってから石鹼水で良く洗って下さい。 ③ 万が一目に入った場合は、流水で十分に洗い落とした後に眼科医の診察を受けて下さい。 ④ シンナー等の溶剤は、絶対に加えないで下さい。
-----	--



施工に必要な工具類

- ① 容器 : 攪拌及び塗装用のポリ製バケツ
- ② 攪拌器 : 電気ドリル(ハンド型)にT型プロペラをつけたもの又は、小工事の場合、ヘラ状のもの
- ③ 計量器 : 3~5kgの台ハカリ
- ④ 塗布用具 : ・金属、木、ゴム、プラスチック製のヘラ
・刷毛(使い捨て)、塩ビ繊維の腰の強い物
・ローラー刷毛
- ⑤ その他 : 換気ファン、温風ヒーター、ケレン器具、照明器具、他



製造

販売

株式会社エポソール

株式会社エポコート

〒144-0033 大田区東糀谷6-4-17

Tel 03-3745-2651 Fax 03-3745-1580

製品改良等の為、予告なく変更する事があります。